

気分は最高！
頭はクラクラ？
日本最高所での森のオリエンテーリングによるこそ

2010年10月2日(土)
第27回長野県オリエンテーリング大会
2010年10月3日(日)
蓼科・北八ヶ岳ロゲイニング大会

行政が本腰

こんな緊急企画が実現するとは、正直思わなかった。だがこれは渡りに舟。行政の全面的なバックアップ、地元の自然学校と長野県オリエンテーリング協会のノウハウが絡み合ったイベントになりそうだ。

長野県茅野市。八ヶ岳連峰の西半分を有し、蓼科高原、白樺湖、車山高原をもつ日本屈指の山岳リゾート都市である。

蓼科高原リゾートの中で最も標高の高い場所に位置する茅野市千駄刈自然学校に茅野市が予算を投じてオリエンテーリング用地図を整備した。

地図作成を受注したのは、オリエンテーリングでは高精度な地図作りで有名なジェネシスマッピング社。



6月下旬の北八ヶ岳は花のシーズンだった。

地図へのフィードバックを公募

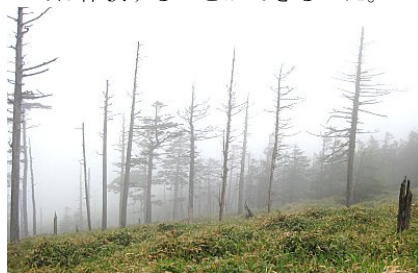
地図作成は2010年7月いっぱいまで完了しているが、地図作成完了・納品の直前となる7月25日に無料の試走会をインターネットのwebで公募し、約50



標高1800mの会場から見る北八ヶ岳。手を伸ばせば届きそうな山頂。周囲には癒しの森が広がる。

名に試走いただいた。この時のフィードバックを地図に反映させ、精度を高めた地図を茅野市に納品するという異例の手法をとった。

こうして作成された高精度の地図とパーマナントコースは茅野市自然学校で夏のプログラムに使用される。初めて出会うオリエンテーリングが極上の地図をつかったもの、という幸福をここでは体験することができるのだ。



霧で幻想的な北八ヶ岳の風景

最高のオリエンテーリング

この出来上がった地図を利用して行う競技会を2010年10月2日(土)に開催する。文字通り、ここでは最高のオリエンテーリングを提供する。標高は菅平牧場や霧ヶ峰に匹敵する。

蓼科の特徴は標高1800mにおいても完全な森のオリエンテーリングであることだ。森の中もどンドン直進できるトレインなのだ。

蓼科においてここより高い標高では八ヶ岳の溶岩流が多く、森の通行可能性が悪くなる。まさに最高限界点での森のオリエンテーリングだ。

北八ヶ岳山頂をロゲイニング

10月3日(日)には北八ヶ岳を使用したロゲイニング大会を企画する。このイベントをサポートするのは八ヶ岳の山小屋オヤジ、ペンションオヤジだ。はたしてどんなイベントになるのだろうか。北八ヶ岳の新しいアウトドアアクティビティとして提案したいと思っている。

(木村佳司)



北八ヶ岳にかかる日本ピラタスロープウェイ。日本屈指の巨大なキャビン。蓼科ロゲイニング競技で唯一利用が認められる交通機関。